



消防団員が放火?! 西日本防災システム

2015 08 10

福岡県内の民家に放火したとして、県警は8月7日、元消防団員で建築作業員の男性被告45歳(別の現住建造物等放火罪などでも起訴されています)を現住建造物等放火容疑で再逮捕したそうです。県警によりますと、この男性容疑者は当時、消防団員として消火活動に従事していたようです。再逮捕容疑は2005年6月のある日午前0時40分頃、県内の鉄筋2階建ての女性方に併設する倉庫内に火をつけ、倉庫と住宅の計約144㎡を全焼させたとしているようです。元消防団員は容疑を認めているそうです。ここに住む女性にけがはなかったそうです。同容疑者は2005年12月には福岡県春日市で住宅など4棟が全焼し、焼け跡から男性の遺体が見つかった放火事件に関与したとして起訴されたそうです。県警によりますと、春日市と那珂川町で2005年以降、約**110件**の不審火が発生していて、この容疑者が複数の放火に関与したとみて調べているそうです。同容疑者は02年4月から今年3月まで消防団に所属していたんだそうです。

NBS



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社top pageへ 